

平成 29 年度 第 2 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

【日 時】平成 29 年 7 月 11 日（火） 15：10～16：31

【場 所】琉球大学医学部附属病院 3 階 がんセンター

【参加者】 6 名：松野和彦（那覇市立病院）、長野宏昭（県立中部病院）、山本孝夫（県立八重山病院）、石川裕子（県立宮古病院）、大湾盛治（患者の立場の者）、増田昌人（琉大病院がんセンター）

【欠席者】 4 名：赤松道成（北部地域医師会病院）、平田哲夫（琉大病院第一内科）、大城まち子（沖縄県教育庁）、荻堂真紀子（沖縄県保健医療部）

【陪席者】 1 名：山口 元子（琉大病院がんセンター）

【報告事項】

1. 平成 29 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

資料 1 に基づき、平成 29 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

2. 【施策 2】 ががん検診啓発活動(ポスターコンテスト)の企画 牛乳パック広告（宮平乳業）について

資料 2 に基づき、部会事務より、がん検診啓発ポスターコンテスト応募要項を各中学校、高校、特別支援学校に送付したこと、次回の普及啓発部会でコンテストの審査を行っていただきたいと報告があった。審査の方法は去年と同じくメールでの予備審査、沖縄県がん診療連携協議会での投票、普及啓発部会での審査という手順で行う事になった。松野部会長より、去年は良い作品が多く急きょ賞を増やしたが今年はこれ以上は賞を増やさないようしていきたいと発言があった。

3. 【施策 7】 がん征圧キャンペーンラジオ番組について

部会事務より、例年「チャットステーションL」で特別番組を放送して頂いていたが、今年からがん検診についての報道も併せて行っていただけることになったと報告があった。大城委員より、企画書にある「患者会」は特定の患者会を指しているのかという質問があり、部会事務より特定の組織を指すものではない旨、また、ラジオ出演候補者となっている患者さんについて説明があった。

がん検診についての報道番組について、普及啓発部会としてはどのように関わるのかと部会長より質問があり、部会事務より実際の患者さんの話を伺って番組にしたいとのラジオ局の希望を受けて、出演して頂ける患者さんを探し、推薦したこと、まだ企画の段階なので提案があれば挙げて頂きたいと説明があった。

4. 【施策 8】 一般向け講演者リスト（人材バンク）について

資料 4 に基づき、部会事務より、一般向け講演者リスト（人材バンク）について文書を各病院へ送付したと報告があった。部会長よりリストは活用されているのかとの質問があ

り、部会事務より問い合わせがあった際にホームページにて公開していると説明していると回答があった。部長より、病院別のリストになっているがテーマ別にした方が良いのではとの意見があり、臓器別に作り変えることになった。また、講演者への依頼の仕方についても記載した方がいいとの意見があった。

4. 【施策9】 専門的病院におけるがん種毎の担当医の公開について

資料5に基づき、「がん種別セカンドオピニオンリスト」「がん種別担当医のリスト」のご協力依頼の文書を各病院へ送付した旨確認が行われた。

【協議事項】

1. 学校におけるがん教育について

増田委員より、学習指導要領にがんについて取り扱うことが示された。部会としてはどう対応するか次回以降の部会でディスカッションしていきたいとの発言があった。

2. 養護教諭5年経験10年経験者研修について

資料6に基づき、増田委員より養護教諭5年経験10年経験者研修について説明があった。

3. ポスターコンテストについて

部会事務より、ポスターコンテストについて、各学校に応募要項を記した文書を送付したこと、去年と同じく①普及啓発部会委員がメールにて予備審査②予備審査を通過した作品に第3回沖縄県がん診療連携協議会で投票③部会にて受賞作品を決定というスケジュールで行うと説明があった。委員からは、ポスターを掲示するという形のスポンサーを探せないかとの意見があった。

4. 普及啓発部会開催日について

次回の普及啓発部会は11月28日（火）15時から行う事となった。

5. その他

増田委員より、第3次沖縄県がん計画（がん政策部会案・教育普及啓発分野）についてご意見を伺いたいとの発言があった。部会委員各自で検討し、意見がある場合はメールにて返信することになった。